

にじいろだより 2月号

2025. 2. 3発行



2月は旧暦で「如月（きさらぎ）」とも言いますね。由来は諸説あるようですが、厳しい寒さに備えて重ね着をする「衣更着（きさらぎ）」が転じた説があるそうです。この季節、大人は重ね着でひたすら寒さに耐えていますが、子どもたちは寒さを吹き飛ばす勢いで元気に遊んでいます。

さて、2025年は節分の日、2月2日です。このようなパターンの節分は、過去にもあり、2021年は124年ぶり、2025年は4年ぶりの2日の節分の日です。節分の日が2日になる理由は、立春の日と地球が太陽を回る時間のズレが関係しています。節分の日とは、「立春の前日」であり、地球は太陽の周りを約1年で1周します。この約1年に端数→約6時間のズレがあります。このズレを「うるう年=2月29日がある年」で調整しますが、それでも、微妙な誤差が残る、その結果、節分の日が1日ずれる事があるのです。（ナーサリーでは様々な事情で今年度2月3日に節分会をさせていただきます。）インフルエンザの猛威は巷では相変わらず続いているようです。大人も子どもも皆で元気に乗り越えて行きましょう。

主任 福永 郁子

♡今月の予定♡

- 3日（月） 節分会
- 6日（木） お楽しみ会
- 13日（木） 乳児健診
- 日時指定なし 避難訓練



懇談会の日程 ※お時間は、全クラス 13:30~14:30 です。

- 5日（水）まるまる組 ● 7日（金）のびのび組 ● 12日（水）ゆうゆう組
- 13日（木）いきいき組 ● 14日（金）みるみる組 ● 18日（火）ぐんぐん組

♡写真撮影予定日♡

- 3日（火） 節分会+生活の写真 ● 6日（木） お楽しみ会
- 26日（水） 生活の写真

♡事務所より♡

- 各種届け書の締め切り日：2月20日（木）
- 集金袋の配布日：2月3日（月）

集金袋が配布されましたら、1週間以内にお支払いください。



♡お願い♡

●新年度書類配布と提出について

生活調査表等各種書類の更新と共に、勤務時間証明書、保育時間申込書、ホームページ等への個人の写真・映像の掲載について、平熱調査表（0~2歳のみ）

【配布日】2月17日（月）

【回収日】3月4日（火）~3月10日（月）

- 2月14日はバレンタインデーがあり、幼児さんの中では、贈り物をしたい気持ちも芽生える年齢ではありますが、食品や物品を園内に持ち込まないようお願いします。

☀不審者訓練を行いました☀

1月14日に警察署の方に依頼し、不審者訓練を行いました。今回は警察の方に不審者役となって頂いての訓練でしたが、体格の大きい男性相手に職員3名で対応する中、子どもたちもいつもとは違う雰囲気、危険を察知したのか、職員の誘導に対して、静かに行動する様子がありました。また今回は職員が危害を加えられそうになった際の護身術の方法も学びました。外部の方からの指導や話しは、職員だけでなく、子どもたちにとっても学びの1日となった様子でした。職員にもこのような訓練は良い気づきをえられる機会なので、今後も大切にしていきたいと思っています。





クラスだより



🌻 まるまる組 🌻

- 自分のマークに興味を持つようになってくる。
- 戸外へ出かける時には、保育者と手を繋いで歩くことに慣れていく。

まるまる



お天気の良い日が続き、元気いっぱい園庭やお散歩先で遊んでいます。神無公園の広いグラウンドでは、保育者が「まてまて～」と追いかけると嬉しそうに逃げる等、遊びの中での関わりを楽しむ姿が見られるようになってきました。緩やかな斜面を登ったり降りたりすることも上手になり、成長を感じます。戸外遊びの後には、手洗いをしています。感染症の流行する時期ですが、予防することを大切にしていきたいですね。

🌻 のびのび組 🌻

- 保育者の援助のもと、衣服を畳んでみる。
- 簡単な集団遊びを楽しむ。

のびのび



今年は昨年に比べて暖かい日が続いているため、1月の間も戸外遊びを楽しむことができました。散歩では、神無公園だけでなく徳生公園にまでワゴンに乗らずみんなで手を繋いで歩いて行けるようになりました。寒い日には、水たまりに氷が張っているのを見つけ触ってみたり、園庭の土に霜柱を見つけたりと、季節ならではの自然を発見することが出来ました。室内遊びでは、「貸して」「いいよ」と、言葉で玩具の貸し借りをする姿が見られるようになりました。また、自然と生活の中で友だちと気持ちを共有する姿が多く見られるようになり、とても微笑ましく思います。今年度も残り約2ヶ月となりました。一日一日を大切に、今月も思いっきり楽しみながら過ごしたいと思います。

🌻 ゆうゆう組 🌻

ゆうゆう



- 生活の見通しを持ち、自分で身の周りのことを意識的に行う。
- 集団遊びを通して友だちと遊ぶ楽しさを味わう。

年末年始の休み明け、久しぶりに登園した子どもたちは休み中の楽しかった思い出を嬉しそうに話してくれました。1月は食事や午後おやつのエプロンがなくなったり、ハンガーラックの使用や戸外活動後のうがいが始まったりと、進級に向けた取り組みの多い1ヶ月となりました。新しいことに、少し戸惑う姿もありましたが、少しずつ出来るようになってきています。最近は、友だちが何か忘れていることがあると子ども同士で教え合ったり、協力して片付けをしたりと、友だちへの意識が高まっているようです。2月も体調に気を付けながら、行事や活動を楽しみたいと思っています。

🌻 いきいき組 🌻

いきいき



- 冬の自然に興味を持ち、見たり触れたりしながら楽しみましょう。
- 身の回りのことや片付け等、進んで行いましょう。
- 口周りが汚れないよう意識して食べようとしましょう。

進級に向けて、いくつか新しい取り組みが始まりました。昼食時のプレートは、今まで保育者が席まで運んでいたところを、今は自分で運んでいます。溢さないように両手で持って運ぶことを促すと、まるで忍者のようにそろりそろりと慎重に運んでいく姿や、溢さずに運び終えて、満足そうな表情が微笑ましいです。汚れ物の支度では、かごの使用がなくなりましたが、最近では袋を結べるようになった子どもが増え、支度の際に、できたことを嬉しそうに教えてくれる姿があります。1月下旬からは箸の使用も始まりました。新しいことに挑戦し、少しずつ進級するという意識が芽生えてきたいいきいきさん。できることを増やしていき、自信を持って進級して貰えたらと思います。

🌻みるみる組🌻

みるみる

- 進級に期待を持ちながら、身の回りのことに意欲的に取り組みましょう。
- 互いに気持ちを伝えながら、友だちと様々な遊びを楽しみましょう。

インフルエンザ、胃腸炎など感染症が流行する季節ですね。感染症に罹らないためにも手洗い、うがいの大切さを園でも教えています。しっかり手洗い、うがいができている子どもたちもいますが、中には次の活動に早く移りたい気持ちから、ささっと終わらせている子どもたちの姿、も見られます。そこで、もう一度正しい手洗い、うがいの話をしました。

- ① 手洗いは手の平、手の甲、指先、手首をしっかり洗うようにしよう。
- ② うがいは2種類あることを確認しよう。(外から帰ったときは、喉をガラガラさせるうがい。
・食事の後は口の中の食べ残しが残らないよう口の中をブクブクするうがい)

うがいの回数も園では「3回」と伝えています。これからも正しい手洗い、うがいを習慣付け元気なカラダづくりをしていきたいと思っています。

🌻ぐんぐん組🌻

ぐんぐん

- 就学を意識し、見通しを持って生活する中で少しずつ自立心に繋げましょう。
- 友だちと、様々な遊びや活動を共に過ごす中で、深い繋がりを築いていきましょう。

まだまだ寒い日が続いていますが、日中の日差しや空気感に春の気配を感じる日も出てきましたね。春の気配を感じてしまうと、どうしても「卒園」という文字が頭の中に出てきてしまい、朝の会やハッピータイムで「あと〇〇日だね」と伝えてしまいます。当の子どもたちは残りの時間は、あまり気にしておらず、今を一杯楽しんでいるように思います。大人になると、時間の経過の早さを実感して残りの日数を数えてしまいがちですが、子どもたちを見習って今の時間を何よりも大切に、楽しい思い出を少しでも増やしながら過ごしていきたいと思っています。思い出が多いと、小学校へ行ったときに寂しい思いをするのだろうか？恋しくなってしまうのだろうか？という課題にいま向き合っていますが、保護者の方から今を十分楽しむことが就学したときの気持ちの基礎になると思うという声をいただきました。終わりや先のことを考えすぎず、今を十分に楽しく素敵な思い出を一つでも多く抱えて小学校に送り出せるよう今まで通り過ごして行きたいと思っています。

子どもの花粉症について

こんなサインに注意

花粉症の三大症状

くしゃみが出る

鼻水・鼻づまりが続く

目をする

大人の病気と思われがちですが、5～9歳では13.7%、10～19歳では31.4%もの子どもが花粉症だというデータがあります。花粉症の症状があっても、熱がないなら大丈夫、と油断しがちですが、花粉症の症状がずっと続くと不快だけでなく、さまざまな問題を招くおそれがあります。

●口をいつも開けている

しつこい鼻づまりのために、口呼吸になります。乾いた空気が口からのどに入るため、風邪などをひきやすくなるおそれがあります。



●なかなか寝ない

●日中元気がない、きげんが悪い

息苦しさのために、よく眠れなくなります。そのため、昼間に元気に遊べなかったり、きげんが悪くなったりします。小学生になると、授業に集中できないなどの問題が起こってくることも。

花粉と接する機会を減らそう

花粉症対策は、花粉に触れないようにすること。花粉に接する機会が多いほど、花粉症になる可能性が高くなります。花粉が増えるシーズンは、治療と予防をかねて、身の回りの花粉との接触を減らしましょう。



花粉を家に持ち込まないために

外干ししない

花粉が多く飛ぶシーズンは、洗濯物を外に干すのを控えましょう。

玄関で脱ぐ

外から帰ったら、コート類は玄関で脱いでつるすなど、室内に花粉を持ち込まないようにしましょう。

服からも取り除く

衣類をはたくと、花粉が舞い散って逆効果です。粘着テープなどで取り除く、花粉がつきにくいツルツルの素材の上着を選ぶなどがおすすめです。